

組織変革に求められるマネジメント力を養成 21万人が受講した経営幹部養成研修

2021年度 ご案内



アセスメントコースのご案内

経営を取り巻く環境変化において求められることは、目指す経営の姿から絶えず現状を見つめ直し、独自の価値をお客様、従業員、地域社会等へ提供し続けることにあります。

アセスメントコースは、ケース・スタディによる演習等を通じて経営全体を俯瞰的に見る視点を養い、本質的な経営課題を把握し、経営改善・革新のアイデアを獲得して組織変革や企業価値向上を実現するための力を養成します。

A1 基礎編 (2日間)

経営品質の基本理念、重視する考え方を学習します。
また、組織プロフィールの事例演習を通じて、現状分析の方法を学習します。

A2 体験編 (2日間)

アセスメント基準書に基づく経営活動の見方・考え方を学習します。
また、カテゴリー、サブカテゴリーの基本事項を理解し、多様な経営の視点を習得します。
併せて、評価ガイドラインの学習を通じて、経営の成熟度の違いを体験します。

A3 実践編 (2日間)

総括として、セルフアセスメントの方法と効果的な対話の方法を習得し、
変革者を志します。アセスメントの実践を支援するスキルを習得し、研鑽します。

認定登録

認定セルフアセッサー

こんな方におすすめ！

- 自組織の経営や経営企画に携わる方
- 組織内で経営品質向上活動を推進する方
- 経営コンサルタント、中小企業診断士、ITコーディネーター、経営指導相談員など、経営を外から支援される立場の方々
- 日本経営品質賞審査員として活動されたい方

※日本経営品質賞の審査員は、認定セルフアセッサーの資格を有し、審査年度毎に行われる審査員研修を修了した方々の中から、日本経営品質賞委員会によって選考・任命されます。

経営を俯瞰的にみる視点や組織変革に向けた課題を見出す視点を短期間で習得できます。経営品質フレームワークやアセスメントの理解、ケース・スタディによる演習等を通じて、経営幹部や革新活動の推進者として求められるマネジメント力を高めることができます。

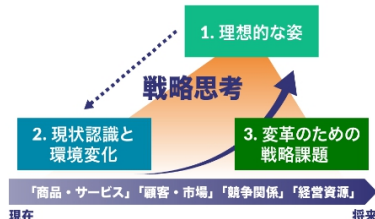
全プログラムを通じて多くの時間をケース・スタディやディスカッションに割き、組織や立場が異なる参加者同士が議論を重ねることで、多様な視点での思考・対話力が高まります。

国内21万人の幹部が学んだ
卓越した経営を目指すための
考え方とフレームワーク

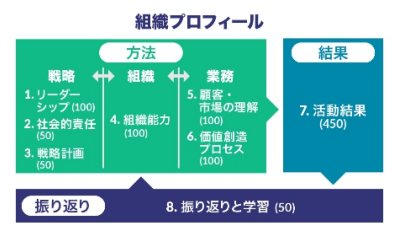
組織を俯瞰し評価・改善の能力を養う
キャリアアップにつながる
活躍の場が広がる

※2019年度より、日本経営品質賞の申請資格として、「自社のセルフアセスメントを社内の認定セルフアセッサーが推進していること」が加わりました。

組織プロフィールの構造



アセスメント基準フレームワーク



STEP 01

A1 コース

- 組織の変革に必要な考え方「アセスメント」の全体像を習得します。
- 組織プロフィールの事例演習を通じて、現状分析の方法を学習します。

1日目		2日目	開催日程
10:00	* 事前課題があります オリエンテーション 講義:「経営品質の向上」 演習:「成功ストーリーを考える」 講義:「対話の基本」 演習:「組織プロフィールを考える」	9:30 前日の振り返り 演習:「B社の戦略分析を考える」 講義:「経営品質のフレームワーク」 講義:「評価の視点と実行計画」 演習:「戦略を具現化する実行計画」 まとめ	開催日 9/21 (火) ~ 22 (水) 会場 後日案内します 講師 森岡 亮一氏
18:00	講義: 戦略分析		

主催

福井県経営品質協議会

お問い合わせ

福井県経営品質協議会事務局 <http://www.fpc-fqa.or.jp/>

FAX : 0776-29-1380 E-mail: info@fpc-fqa.or.jp

STEP02

A 2 コース

■アセスメントプロセスを段階的に習得体験します。

1日目		2日目		開催日程
10:00	* 事前課題があります A1コースの振り返り 講義:「アセスメントとは」 演習:「戦略分析シートを共有する」 講義:「経営品質報告書を読み取る」 講義・演習:「組織能力を評価する」 18:00 演習:「社会的責任の強みコメントを作る」	9:30	講義:「リーダーシップの改善コメントを作る」 演習:「戦略計画の改善コメントを作る」 講義・演習:「顧客・市場の理解」 講義:「価値創造プロセス」 講義:「活動結果を評価する」 講義:「成熟度レベルを評価する」 17:00 まとめ	開催日 10/18(月)～19(火) 会 場 後日ご案内します 講 師 森岡 亮一氏

STEP03

A 3 コース

■成果に結びつくアセスメントの実践ポイントを体得します。

1日目		2日目		開催日程
10:00	* 事前課題があります 演習:「顧客・市場の理解」をアセスメントする ～アセスメント基準を確認する～ 演習:「活動結果」をアセスメントする ～相手にわかりやすいコメントを作成する 18:00 演習:「価値創造プロセス」をアセスメントする ～コメントと整合した評点を検討する～	9:30	演習:「価値創造プロセス」をアセスメントする ～コメントと整合した評点を検討する～ 演習:「事業成果」をアセスメントする ～結果から重要課題を抽出する～ 演習:「アセスメント結果から得られた重要課題の 解決策を検討する」 17:00 総括:「アセスメントにむけて」	開催日 11/15(月)～16(火) 会 場 後日ご案内します 講 師 森岡 亮一氏

- A1、A2、A3の順にご受講ください。年度内に一括お申し込みの場合には一括割引を致します。A1コースのみ単独でのお申込みも可能です。
- A1からA3の3コース修了者には、経営品質協議会より「セルフアセッサー」として認定いたします(登録年度から2年間無料、15,000円(税別)で2年間更新可能。お申し込み時に認定希望を伺います)。

<アセスメントコース>

【対象】経営幹部、経営革新活動推進者の方々
【会場】後日ご案内します。
※2日間連続通いの研修です。

費用(税込)	A1	A2	A3	合計	一括割引
経営品質協議会会員	57,750円	112,750円	118,250円	288,750円	259,875円
生産性本部賛助会員	63,250円	123,750円	129,250円	316,250円	284,625円
一般	68,750円	134,750円	140,250円	343,750円	309,375円

参加者及び申込責任者が下記「個人情報の取扱いについて」に同意した上で申し込みます。

アセスメントコース参加申込書		FAX:0776-29-1380		福井県経営品質協議会 事務局			
フリガナ 組織名		会員区分(下記にチェックしてください) ☐ 経営品質協議会会員 ☐ 生産性本部賛助会員 ☐ 地域経営品質協議会会員 ☐ 一 般					
所在地 〒							
お申込 責任者氏名		ご所属・お役職					
TEL () ()	FAX () ()	E-Mail					
フリガナ 参加者氏名		ご所属・お役職					
TEL () ()	FAX () ()	E-Mail					
参加コース		受講希望日程					
備考(請求書に関するご要望や資料送付先のご希望、A3修了後認定アセッサーとしての登録希望についてお書き添え下さい) ※A3をお申込みの方へ: 認定セルフアセッサーとしての登録(登録年度から2年間無料。以降16,500円(税込)で2年間更新可能)を希望されますか。 ☐ はい ☐ いいえ							

- お申込み受付後のキャンセル及び、日程の繰り延べご変更について
右記のキャンセル料、日程繰り延べ変更料を申し受けます。
(キャンセル及び日程変更のご連絡は、FAXにてお受けいたします)

	キャンセル	日程繰り延べ変更
開催8営業日前まで	無料	無料
開催7営業日前～4営業日前まで	研修費・食事代の30%	食事代の30%
開催3営業日前～1営業日前まで	研修費・食事代の50%	食事代の50%
開催当日不参加・受講中止・変更	研修費・食事代ともに100%	食事代の100%

- 新型コロナウイルス感染症対策について
テーブルなどは事前にアルコールによる消毒を行います。セミナー中も換気を行います。参加の皆様にもマスク着用および入館時の体温確認・アルコール消毒をお願いします。

■経営品質協議会主催の各コースにおける個人情報の取扱いについて

1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、経営品質協議会の事務局を担当する(公財)日本生産性本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、(公財)日本生産性本部個人情報保護方針の内容については、(公財)日本生産性本部ホームページ(<http://www.jpcc-net.jp/>)をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込みいただきますようお願いいたします。2. 個人情報、各コースの事業実施に関わる参加者名簿等の資料等の作成、各コースの受講確認、経営品質協議会および(公財)日本生産性本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。3. 各コースの事業実施に関して必要な範囲で参加者名簿等の資料を作成し、当日講師、参加者等の関係者に限り配布させていただきます。但し、前述の場合および法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。4. 案内状や参加証、テキストの送付などを外部に委託することがありますが、委託先にはご本人、ご連絡担当者へのサービス提供に必要な個人情報だけを開示し、サービス提供以外に使用することはありません。5. ご本人からの求めにより、開示対象個人情報利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止に応じます。この件については、経営品質協議会事務局(事業実施部門連絡先03-3511-4017)または(公財)日本生産性本部総務部個人情報保護担当窓口(TEL03-3511-4001;代表)までお問合せください。【責任者、個人情報保護等担当(総務部長)】6. お申込書に個人情報を記入するかどうかはご本人の自由です。ただし、必要な個人情報が不足していた場合は、当本部からのサービスの全部、または一部が受けられないことがあることをご了承願います。7. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。